



第2期まちづくり計画発表会

「新・まち(むら)づくり計画に 込めた思い」

令和3年10月29日(金) 役場大会議室にて、町内4地区の第2期まちづくり計画を住民の皆さんに知っていただくために、協働支援センター第2期計画キックオフイベント「新・まち(むら)づくり計画に込めた思い」が開催されました。

神石協働支援センターは、まちづくり計画の5つの重点事業のうち、有害鳥獣対策事業、地域人材バンク事業「じんせきつなぎネット」の目的と進捗状況と



第2期まちづくり計画発表会の様子

専門部会の在り方などについて発表しました。イベントには、永野出身のモントリオールオリンピック体操男子団体金メダリスト藤本俊(ふじもと しゅん)さんの講演もあり、自治振興会長の皆さんを始めたくさんの方々がご来場されました。

今後は、今まで以上にセンターの活動を知っていただき、様々な情報を共有しながら、たくさんの方に関わっていただけるセンターにしていきたいです。

コロナウィルスの影響で、10月になり今年度第1回目の部会開催となりました。

今年度は、まちづくり事業部会、福祉事業部会、生涯学習事業部会とも構成団体を直し、地域の意見をさらに集約できる体制となりました。

初めて専門部会に参加された方も多かったため、センター長から第2期まちづくり計画、令和3年度事業計画、専門部会の在り方の説明を行いました。



10月8日(金) 開催まちづくり事業部会の風景

まちづくり事業部会と福祉事業部会では、部会員の皆さんが属する団体の活動を通して見える神石の課題、生涯学習事業部では住民の皆さんのニーズに合った生きがいとなる生涯学習講座について協議しました。

今回は、今回いただいた意見をまとめ、地域の課題を絞り込みます。

それぞれの専門部会で協議し、住みよいまちづくりに繋げていきたいと考えます。

神石協働支援センター 専門部会報告

住みよいまちづくりを
目指して

神石の狽友会

令和3年10月25日(月) サルのパトロールをされる神石地区狽友会の皆さんに同行し、神石の有害鳥獣による被害や駆除活動についてお話をうかがいました。



横山 彰人さん(左) 梶尾 英志さん(中央) 門 秀雄さん(右)

Q. サルのパトロールは何回くらいしていますか?

7月～10月の間、銃猟免許を持つ11人が2人1組で平日は毎日見回りをしています。サルに付けているセンサーが反応している時は、何時間でもそばで待機することもあります。

Q. 狽友会に入っただきっかけは?

最初は趣味でハンティングがしたかった。でも、今はイノシシやサルの駆除がメインになっています。それだけ被害が増えているという事。

Q. サルのパトロール中もみんなに「ありがとう、助かる、頑張ってるな」と声を掛けられます。

Q. 罾に動物がかかったらわかる無線機の試験運用中ですが?

電波も良く飛び、山の中に入らなくても動物が罾にかかっているのがわかるから、見回りの回数も減って随分ラクになりました。今までより山奥に罾をしかけることも出来るようになった。無線機の台数が増えれば負担は減り、捕獲頭数は増えると思います。

無線機の試験運用 罾の見回りが楽になった!

この日のパトロール中も何頭かのイノシシに遭遇しました。現場には緊張がはしり、銃を構える姿はいつも穏やかな梶尾さんとは別人のようでした。それだけ、危険な仕事ということでしょう。

11月から2月は狩猟シーズンになり、本来の趣味の時間になります。雪が積もるのが楽しみです。狩猟期間中も罾の餌付けは続けられます。冬場は餌になる米ぬかや野菜が不足するそうです。自宅で米ぬかなど余っている方は譲ってほしいと言われている。また、銃猟免許の取得に関心がある方はご相談くださいとのことです。

今シーズンも事故なく狩猟期間を楽しんでください。



罾のワイヤーを取り付ける狽友会の皆さん

放課後子ども教室 チャレンジ イングリッシュ!!



ハロウィンの仮装をしてみんなで記念撮影。

10月31日は子ども達が大好きなハロウィンでした。10月30日（土）の放課後子ども教室は、先生も子ども達も人気アニメのピカチュウや、鬼滅の刃の主人公の炭次郎や禰豆子など自分の好きなキャラクターの仮装をして英語の勉強をしました。この日はハロウィンにちなみ、普段勉強する機会が少ないお化けの名前を習ったり、みんな協力して問題を解いてお菓子をもらったりと盛りだくさんの内容で、子ども達も楽しそうでした。

世界地図を使って国の位置、国名、国旗の色などを英語で勉強する児童たち



指導してくださる田邊千裕先生は（上写真左から2番目）は、季節のイベントや、オリンピックで話題になったピクトグラムを利用し、子ども達が楽しく、興味を持って学習するプログラムを考えてくださいます。12月25日の教室が今から楽しみです。

三和小学校 創立10周年記念 町木 ヤマボウシ植樹



神石高原町立三和小学校は今年で創立10周年になります。そこで、三和小学校PTAの皆さんが「コロナ禍でもできる記念行事を何かやろう」と協議され、三和小学校へ町木ヤマボウシを記念樹として植樹されることになりました。神石協働支援センターは毎年町花ヒコダイの苗と一緒にヤマボウシの苗木の配布も行っており、植樹するヤマボウシの提供を打診されました。

写真（下）のヤマボウシは約10年前に総合交流センターじんせきの里の裏の遊歩道に植えられたそうです。しかし、今まであまり人目に付くことはありませんでした。



ヤマボウシの移植作業中の三和小学校PTA役員の皆さん

した。三和小学校で植樹され、これからはたくさんのお子と一緒にご覧いただくことと思います。

募 参加者募集中!!

12月は次の講座を開催します。

- 1. 花の寄せ植え講座**
★ 葉ボタンやシクラメンなどの冬の花を使った寄せ植えを作ります。
- 2. そば打ち講座**
★ 年末恒例、そば打ち講座です。大晦日を自家製そばでむかえてください!!

申込先: 神石協働支援センター
TEL: 0847-87-0331

- 第2回 -

そば打ち講座

日時: 令和3年12月16日(木) 9時~12時
場所: 総合交流センターじんせきの里
講師: 横山哲美先生
定員: 8名
内容: そば打ちの基礎 ※粉と水の割合~ゆで方まで
参加費: 1,500円
締切: 令和3年12月14日(火)
※定員になり次第締め切ります。
持参物: マスク/エプロン/三角巾/飲み物
電話: 87-0331



「花の寄せ植え」講座

参加者募集



令和3年
12月1日(水)
9時30分~12時00分
定員: 10名
場所: 総合交流センター
じんせきの里
参加費: 2,000円材料込(鉢・土など)
持参物: 飲み物、マスク、手袋
土入れ(ある方は持参)
※汚れてもよい服装
講師: 山本尚優先生
締切: 令和3年11月25日(木)
※定員になり次第締め切ります。